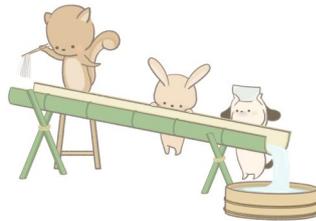


齊信会ガーデンプレス

2024.夏号



INDEX

■納涼祭開催

■委員会記事①

虐待防止・身体拘束適正委員会
「前年度ヒヤリ・事故報告」

■委員会記事②

危機管理委員会
「BCPについて」

■事業所記事

畑町ガーデン 入所生活介護

■栄養だより

令和6年度 夏号

■令和6年度 齊信会行事予定

ホームページ・Instagramも
よろしくお願ひします!



SEISHINKAI2005

令和6年8月発行
発行元: 社会福祉法人 齊信会
編集人: 広報委員会 発行責任者: 大神和哉
住所: 〒262-0018 千葉市花見川区畑町 591-17
電話: 043-350-1550



令和6年度 納涼祭開催！！



7/27（土）今年も畑町東部自治会主催の納涼祭が齊信会共催のもと畑町ガーデンの中庭にて開催されました。今年も子ども神輿、少林寺拳法、盆踊りや和太鼓等の催しがあり、お祭りの雰囲気を変盛り上げていただきました。

齊信会からは花見川ワークサポートで蕎麦などの出店、地域の生活困窮者の方等への助け合いの支援を目的とした無料のバザーを出店しました。株式会社千葉薬品、職員、保護者の皆様からのご協力もあり、昨年引き続き多くの出品が行えました。

齊信会を利用している方だけでなく、地域の子供達や障害を持つ方々、たくさんの方に参加していただきました。主催である畑町東部自治会の皆様、そして参加して頂いた齊信会の利用者のご家族の皆様、地域住民の皆様、ありがとうございました。



虐待防止・身体拘束適正化委員会

日頃より齊信会の運営にご理解、ご協力頂きありがとうございます。
今回は、虐待防止・身体拘束等適正化委員会から活動内容や昨年度の事故件数などをお知らせしたいと思います。

お気づきになられた方はいると思いますが、委員会の名称が変更されました。
以前は、虐待防止委員会でしたが、法改正され令和4年度から虐待防止委員会と身体拘束等適正化委員会の設置が義務化されました。当法人では、両方の役割を担う委員会として「虐待防止・身体拘束等適正委員会」を発足しました。

主な活動内容は、毎月開催し前月の事故・ヒヤリハットの検証および身体拘束等の検証を行い、事故防止および身体拘束等は適正に行われて解除に向けて取り組まれているのかを、話し合っています。話し合った内容は全職員へ周知することで、法人全体で取り組んでいます。

虐待防止の取り組みとしては、委員会職員が他部署訪問することで、適切な支援がなされているか、ハラスメントはないかなどを定期的に巡回することで確認しています。勿論、虐待案件等が発生した場合は、委員会を臨時開催することで対策を行います。

それ以外では、年2回職場内研修を実施し、虐待防止研修と身体拘束等適正化研修を全職員向けに行っています。研修用の動画を視聴して、部署毎にディスカッションを行い、研修内容や日々の支援の振り返りの時間を設けています。

一昨年から始めた取り組みで、虐待防止に関するスローガンを年4回作成し、各部署に掲示することで、虐待防止・身体拘束等適正化への啓発活動を行っています。気になる方は、お越しの際に確認して見てください。

5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	合計
軽度な事故	8	6	4	5	6	3	6	6	7	3	5	6	65
重度な事故	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	7
計	8件	6件	4件	6件	7件	4件	7件	7件	8件	4件	5件	6件	72件

令和5年度の月別 軽度・重度事故件数を表にした物を下記に示しますので、ご覧ください。重度事故は7件でいずれも居住系ご利用者でした。その中でも加齢に伴う病気や怪我が4件でした。ご利用者の高齢化対策は、法人全体で取り組んで行く課題であると認識し、日々検討しています。気になる方は、各事業所に掲示してある令和5年度施設事業報告をご覧ください。

(令和6年3月31日現在)

業務継続計画（BCP）について

日頃より斉信会の運営にご理解、ご協力頂きありがとうございます。

今年度より社会福祉施設等に策定が義務付けられた業務継続計画（BCP）について改めてお伝えさせていただきます。3月に行われた家族会研修や各事業所の家族懇談会での内容と重複する点も多くあると思いますが、大変重要なことですので復習という意味で目を通して頂ければ幸いです。

○業務継続計画（BCP）（以下BCP）とは

社会福祉施設等においては、大地震などの災害や感染症蔓延などが発生した場合であっても、可能な限り業務を中断させずにサービスの提供を維持していくことが求められています。業務の継続、維持には、優先業務、方針、体制、手順をBCPで策定しておくことが有効とされており、令和6年度より策定が義務化されました。

似たような計画に防災計画というものがあり、斉信会でも各事業所で策定していますが、下記の通りBCPとは似て異なるものとなっています。

防災計画・・・災害が起きた場合、どのように身を守り、安全に避難するか
BCP・・・避難後、どのようにしてサービス提供を継続していくか

斉信会では自然災害、感染症発生時以下の基本方針を定めています。

○基本方針

【自然災害発生時】

- ① 安全の確保と職員の配置が整えば業務を継続する
- ② 業務継続ができない場合、本部の指示に従い行動する
- ③ 通信が遮断された場合は、利用者及び職員の安全を最優先する



【感染症発生時】

※ 保健所の指示が第一優先

- ① 利用者の安全確保：利用者の重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。
- ② サービス継続：利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持する。
- ③ 職員の安全確保：職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努める。



事業継続計画

B usiness

C ontinuity

P lan



この基本方針に沿って対応しますが、対応方法・避難先等については各事業所に

よって異なります。特に居住系（施設入所・グループホーム）と通所系（通所生活介護・就労継続支援B型）では大きく異なる部分がありますので、不明な点等があれば各事業所にお問合せください。また今回のBCP策定を機に、災害発生時の連絡方法を原則メールとさせて頂きました。こちらについても各事業所より案内があったと思いますが、メールアドレスの登録にご協力をお願いします。

BCPは策定したら終わりではなく、義務付けられている研修・訓練を行いながら、より安全性を高め、かつ実用性のあるものに更新し続けなければなりません。変更等があった際は各事業所からの説明だけではなく、このガーデンプレスでも随時取り上げていきたいと思えます。



事業所記事【畑町ガーデン施設入所】

こんにちは、入所生活介護です。今回はコロナウイルスが5類感染症に移行してから再開した入所のイベントについて、お話ししたいと思います。

6月15日にカレーランチ会を行いました。畑町ガーデンの2階のベランダにテーブルを出して実施しました。当日は天気も良く、気温も上がり暑くなりました。職員が利用者の方の写真を撮る際、眩しくて目が開けられないくらいに日差しも強い日でした。利用者さんは朝から楽しみにしている方や、そわそわしながら待っている方がたくさん見られました。

また、恒例のイベントのため、利用者の方も慣れた雰囲気ですら穏やかに過ごされていました。中には職員の準備の手伝いをしてくださる利用者の方もいらっしゃいました。メニューは、カレーとビーフシチューの2種類のルーを用意し、ケーキも付けることで利用者方に見た目も味も楽しんでいただけるようなものを提供しました。

6月19日には今年度初めての日中外出に行って来ました。今回は「京成バラ園」に出掛けました。当日は梅雨間近でしたが、天候にも恵まれ、気持ち良く散策することが出来ました。色々なバラが咲いていましたが、奥の方には季節限定のアジサイも咲いており、様々な風景を楽しみながら歩くことが出来ました。少し暑かったので皆でアイスも楽しみました。外で食べるアイスは格別でした！日中外出はグループ別で今後も感染症に気を付けながら企画していきます。

7月8日にお誕生日会を行いました。現在は年4回に分けて対象月の利用者の方をお祝いしています。利用者の方々も表情よく参加されていました。年に1度のお誕生日はお祝いされる側もお祝いする側も嬉しい気持ちになりますね。ケーキを食べる、記念写真を撮る等、毎回イベントの内容は毎回似てしましますが、年に1回の大切な日をこれからも一緒にお祝いしていきたいなと思えました。

今後も広報誌やSNS等でイベントや外出、活動等の日々の様子をお伝えしていきたいと思えます。広報誌の表紙にQRコードが掲載されていますので、是非ご覧ください。もし、やり方が分からない時は気軽に職員にお尋ねください。





カレーランチ



グループ外出



お誕生日会





栄養だより 令和6年度 夏号

【ストップ！熱中症】予防のヒントを見つけよう

今年も猛暑が予想され、熱中症による事故の報告が年々増加しています。熱中症は、注意すれば100%防ぐことが可能です。屋外だけでなく、屋内でも対策が必要です。熱中症予防の3大ポイント【温度】【水分】【食事】に気をつけて、夏を健やかに乗り切りましょう。

温度

過ごす場所の温度をコントロール

- ① 室温は28度、湿度は40～60%を目安に
外気温との差が大きいと自律神経のバランスが崩れやすいので、できれば5度以内に。
- ② 正確な温度と湿度をこまめにチェック
エアコンの設定温度が28度でも室温がそれ以上のこともあり注意！熱中症計の利用もおすすめ。
- ③ 快適さは体感温度で決まる
 - ・太い血管が走る部位(首筋、脇の下、足の付け根など)を冷えたペットボトルなどを当てる。
 - ・濡れたタオルで身体を拭く。パップ-ミント精油を1滴ほど垂らした水を使うと清涼感が増す！



水分

体温コントロールには十分な水分補給が必要

- ① 成人は1日1.2L(コップ約6杯分)の水分補給を
汗や尿で1日に約2.5Lの水分を失っているため、食事で約1L、体内で作られる水分が0.3L
残りの約1.2Lを飲む水で補給する必要あり。
- ② のどが渴いたとき以外にもこまめに補給
起床時、食事のとき、入浴前後、10時、15時などに水分をとる習慣をつける。
- ③ 寝る前にもしっかり水分補給
特に高齢者は睡眠中に熱中症が起こることもあるので、就寝前にしっかり水分補給を！
- ④ 汗をかいたら塩分も摂取
大量に汗をかいた場合塩分の補給も忘れずに。適量の塩分とブドウ糖が配合された経口補水液もおすすめ！



食 事 食事から水分と栄養をしっかり摂取

① 3食きちんと食事とする

3度の食事でも約1 Lの水分をとることができる。食事を抜くことで水分不足の危険が。

② ビタミンB1を意識してとる

寝不足などで疲れがたまっていると、熱中症リスクが高まる。疲労回復に効果的な栄養素
ビタミンB1は、豚肉、ナッツ、大豆、ほうれん草に多く含まれる。

③ クエン酸で疲労回復

クエン酸は酢やレモンなどの柑橘類に含まれる酸味成分の1種で、摂取した食べ物をエネルギーに変えるため欠かせないもの。乳酸を分解し、疲労回復にも役立つ。



発行者 管理栄養士

令和6年度 齊信会行事予定

	畑町ガーデン (施設入所)	畑町ガーデン (生活介護、自立訓練)	畑町ホーム 通勤寮	法人本部
8月	夏季帰省(9-12) 給食停止(3・10・11・17・ 24・31) 個別支援検討会議	活動日(3・10・17・24・ 31) 夏季休業(11-15) 個別支援検討会議	銭湯レク(7) 給食停止(3・10・11・17・ 24・31) 寮生会議(28) 部署会議(31)	運営会議(22)
9月	秋季帰省(13-16) 給食停止(7・14・15・21・ 28) 個別支援計画面談	活動日(7・14・28) 個別支援計画面談 全体外出	銭湯レク(11) 給食停止(7・14・15・21・28) 部署会議・個別支援会議(22) 寮生会議・避難訓練(25) 日帰り旅行(28)	運営会議(19) はたまち食堂(27)
10月	音楽教室(28) BCP訓練② 給食停止(5・12・13・19・ 26)	活動日(26) ナイスハートスポーツ大会 BCP訓練②	銭湯レク(9) 部署会議(27) 寮生会議(30) 給食停止(5・12・13・19・ 26)	運営会議(17)

	こてはし ガーデン	花見川 ワークサポート (就労継続支援B型、生活介護)	ちぐさホーム	基幹センター
8月	活動日(3・10・17・24・ 31) 夏季休暇(11-15)	活動日(3・10・17・24・31) 夏季休業(11-15) BBQ(合同) ウルトラ運動会(生介) 個別支援会議		6 基幹ネットワーク会議 7 医ケアコア 8 意見交換会 9 精神にも包括 14 地域部会 15 医ケア支援 19 研修委員会 29 拠点コーディネィ 28 自立支援協議会全大会 31 医ケア福祉マルシェ
9月	活動日(7・14・28) 個別支援会議・面談 避難訓練 日帰り全体旅行	活動日(7・14・28) 避難訓練 防災設備自主点検 個別支援面談	避難訓練 個別支援会議・ 面談	3 基幹ネットワーク会議 6 医ケア意見交換会 10 就労部会・にも包括 12 合同意見交換会 13 精神にも包括 17 児系意交会・研委 18 行障を考える会(仮) 19 医ケア防災・支援 26 運営事務局会議 27 拠点コーディネィ(仮)
10月	活動日(26) 防火自主点検 ナイスハートスポーツ大会 BCP災害訓練	活動日(26) ナイスハートスポーツ大会(生 介) 日帰り旅行(B型) BCP訓練	防災設備自主点 検 BCP災害訓練	1 基幹ネットワーク会議 2 医ケアコア 7 精神にも包括(精神科医療・福祉なんでも相談会) 10 意見交換会 11 精神にも包括 16 地域部会 17 医ケア支援 21 研修委員会 24 拠点コーディネィ

※カッコ内の数字が実施日となります
※諸事情により中止・延期となる場合があります